

第19回（平成26年度第1回）福島県原子力発電所の
廃炉に関する安全監視協議会現地調査実施要領

平成26年 4月 9日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目 的

福島第一原子力発電所において、多核種除去設備（ALPS）におけるトラブルの対応状況の確認に加え、前回協議会において確認したH6エリアタンク上部天板部からの高濃度汚染水の漏えいや地中埋設電源ケーブル切断による4号機使用済燃料プール冷却の一時停止等のトラブルに対するその後の再発防止対策の実施状況、4月4日の降雨によるタンクエリア堰からの溢水への対応状況及び地下水バイパス設備を確認することを目的として、現地調査を実施する。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動を県民に広く周知するため、県政記者クラブ加盟各社に同行取材を案内する。

2 日 時

平成26年4月9日（水）10時00分～15時20分

3 場 所

東京電力㈱福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町）

4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、県生活環境部、関係市町村）
- (2) 説明者 東京電力㈱

5 調査内容

(1) 調査項目

- ア 多核種除去設備（ALPS）におけるトラブルへの対応状況について
- イ H6エリアタンク上部天板部からの高濃度汚染水の漏えいに関する対策の実施状況について（前回協議会（3月7日）以降の実施状況）
- ウ 地中埋設電源ケーブル切断による4号機使用済燃料プール冷却の一時停止に関する対策の実施状況について（前回協議会（3月7日）以降の実施状況）
- エ スロンチウム90及び全ベータの測定誤りに関する対策の実施状況について（前回協議会（3月7日）以降の実施状況）
- オ 4月4日の降雨によるろ過水タンクエリア堰及びG5タンクエリア堰からの溢水について
- オ 地下水バイパスについて

(2) 現場確認

- ア 多核種除去設備（ALPS）：設備周辺及びサンプルタンクまでの配管ライン
- イ H6エリア：H6エリアタンク上部天板部からの高濃度汚染水漏えい箇所
- ウ ろ過水タンク
- エ 地下水バイパス設備

以上